

令和6年度 学 生 募 集 要 項

総 合 型 選 抜 Ⅱ

(大学入学共通テストを課す総合型選抜)



人とともに 地域とともに

島根大学

SHIMANE UNIVERSITY

総合型選抜Ⅱの試験日程等一覧

試験区分	学部	学科・課程・専攻等		募集人員 (人)	大学入学 共通テスト	出願期間	試験日	合格発表	入学手続	入学式
総合型選抜Ⅱ	教育学部	学校教育課程Ⅰ類	小学校教育専攻	(一般型) 28	1月13日(土) ∟ 1月14日(日)	10月2日(月) ∟ 10月6日(金)	＜第1次選考＞ 書類選考 ＜第2次選考＞ 11月11日(土)	＜第1次選考＞ 10月27日(金) ＜第2次選考＞ 12月1日(金) ＜合格発表＞ 2月13日(火)	2月14日(水) ∟ 2月19日(月)	4月2日(火)
			特別支援教育専攻							
			国語科教育専攻							
			英語科教育専攻							
			社会科教育専攻							
			数学科教育専攻							
			理科教育専攻							
	教育学部	学校教育課程Ⅰ類	小学校教育専攻	(地域教員育成型) (島根県枠) 7 (地域教員育成型) (鳥取県枠) 7			＜選考実施日＞ 11月11日(土)	＜選考結果発表＞ 12月1日(金) ＜合格発表＞ 2月13日(火)		
			特別支援教育専攻							
			国語科教育専攻							
			英語科教育専攻							
			社会科教育専攻							
			数学科教育専攻							
			理科教育専攻							
	人間科学部	人間科学科	一般型	24			＜第1次選考＞ 書類選考 ＜第2次選考＞ 原則11月11日(土) 及び12日(日)	＜第1次選考＞ 10月27日(金) ＜第2次選考＞ 12月1日(金) ＜合格発表＞ 2月13日(火)		
			地域実践型	8						

※ 合格者が募集人員に満たない場合があります。その場合は、不足した人員を一般選抜（前期日程）の募集人員に加えます。

地域志向の強い学生を受け入れる入試を全学部で下記のとおり実施します。

- ・法文学部：総合型選抜Ⅰ「へるん入試」（地域志向入試）
- ・教育学部：総合型選抜Ⅱ（地域教員育成型）
- ・人間科学部：総合型選抜Ⅱ（地域実践型）
- ・医学部：一般選抜前期日程（県内定着枠）＜注＞，学校推薦型選抜Ⅱ（看護学科地域枠），
地域枠学校推薦型選抜，緊急医師確保対策枠学校推薦型選抜＜注＞
- ・総合理工学部：総合型選抜Ⅰ「へるん入試」（地域志向入試）
- ・材料エネルギー学部：総合型選抜Ⅰ「へるん入試」（地域志向入試）
- ・生物資源科学部：総合型選抜Ⅰ「へるん入試」（地域志向入試）

上記の選抜で入学した学生は，実際に所属する学部の専門教育を受けるとともに「地域人材育成コース」にも学部横断的に所属し，地域関連科目を系統的に学ぶことで，地域の現状と課題を知り，学部で学んだ専門的な知識を地域の課題に対して応用するための高度な知識と技能を修得していきます。

目次	
アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）	1
I 総合型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）	
教育学部【地域教員育成型を含む】	
1 趣旨 2 募集人員 3 出願要件	5
4 入試方法，入試日程及び配点・採点・評価基準	6
5 可否判定基準	8
人間科学部【地域実践型を含む】	
1 趣旨 2 募集人員 3 出願要件	9
4 入試方法，入試日程及び配点・採点・評価基準	10
5 可否判定基準	12
共通事項	
1 出願手続	13
2 出願上の留意事項	16
3 受験上の留意事項	
4 合格発表	
5 入学手続	
6 入学前教育	17
7 授業料について	
II 障がい等を有する志願者との事前相談	
1 事前相談の方法	18
2 事前相談の期限	
3 連絡先	
III 交通案内・キャンパス位置図	
1 キャンパス位置図	19
2 キャンパス見取図	
IV 入試に関する情報提供	
1 合格者成績情報	20
2 試験問題	
3 出題意図	
4 申請により本人に提供する情報	
5 問合せ先	
V 個人情報の取扱い	21
VI 学生支援制度等	
1 学生支援制度について	21
(1) 入学料減免，授業料減免制度について	
(2) 入学料徴収猶予について	
(3) 授業料等奨学融資制度（ローン）について	
(4) 奨学金制度について	
2 学生教育研究災害傷害保険・ 学生教育研究賠償責任保険制度について	22
3 住まいについて	
4 その他	
インターネット出願の流れ	23
写真データの提出について	27
受験票ダウンロードについて	28
実施教科・科目に関する留意事項	29
入試等に関する問い合わせ先	30

<注>医学部医学科一般選抜前期日程（県内定着枠）及び緊急医師確保対策枠学校推薦型選抜の募集人員等を含めた内容については文部科学省と協議中であり，変更になる場合があります。

協議の結果については，学生募集要項でご確認ください。

不測の事態等が発生した場合の対応について

大規模災害等の不測の事態により，学生募集要項等で公表した入学者選抜試験の方法による実施が困難な場合，又は交通機関の混乱等により受験者に相当程度の影響が及ぶと判断した場合は，試験日時，選抜方法及び合格発表日の変更等の対応をとることがあります。その場合，対応を以下のホームページでお知らせしますので，出願及び受験の直前には特に注意してください。

島根大学入試情報ホームページ
<https://www.shimane-u.ac.jp/nyushi/>

アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)

島根大学はどのような教育を目指し、どのような人を求めるか

島根大学が目指す教育は、次のとおりです。

- 自然のしくみ、社会の歴史と構造、豊かな学術文化、人間への理解を深める教育
- 幅広い知識、広い視野、総合的な判断力を身に付け、豊かな世界観をはぐくむ教育
- 自らの社会的役割に対する自覚を深め、現代社会を担う専門的力量を高める教育

《求める人材像》

島根大学は、学術の中心として深く真理を探究し、豊かな人間性と高度な専門性を身につけ、世界的視野を持って平和な国際社会の発展と社会進歩のために奉仕する人材を養成するため、次のような学生を国内外から求めます。

- 自然、社会とその歴史、学術文化、人間への理解を深めようとする知的好奇心が旺盛な人
- 人と社会へのつながりを大切にし、専門的力量を高めようとする人
- 地域及び現代社会の諸課題に目を向け、積極的に関わろうとする人
- 高等学校段階の基礎的な学力を十分に身につけ、入学する学部・学科で必要とする教科・科目で優れた学力を有する人

《入学者選抜の基本方針》

これらの人を受け入れるため、各学部・学科・課程及び各研究科・専攻等において、適切な選抜方法を定め入学者選抜を実施します。

各学部、学科、専攻等のアドミッション・ポリシー

各学部、学科、専攻等のアドミッション・ポリシーは次の項目により成り立っています。

- 求める学生像
- 入学者選抜の基本方針
- 各選抜方法における求める力（評価する力） *1

*1 各選抜方法と求める力（評価する力）を対応表にして記載しています。

◎を付している項目は、各選抜方法で重点的に評価する項目を示しています。

●求める学生像

島根大学教育学部では、特色ある教育課程のもとで教師になることを希望する、次のような学生を求めます。

1. 高等学校までの基礎学力を備えており、向上心をもって主体的に学ぼうとする人。
 2. 豊かな人間性、子どもに対する愛情、教育的情熱を有する人。
 3. 教師に要求される幅広い教養と深い専門的知識・技能を身につけ、社会の発展に貢献しようとする人。
- 以上の受入方針に基づいて一般選抜・総合型選抜Ⅰ・総合型選抜Ⅱを行い、教師をめざす多様な資質・能力を有する学生を受け入れます。

●入学選抜の基本方針

区分	課程・専攻	基本方針
一般選抜	前期日程 学校教育課程Ⅰ類	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入学共通テストでは、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。 「小論文」では、提示された課題に対する理解と文章表現を通して、教職への興味・関心、論理的思考力、構想力、表現力について評価します。
		【基礎的知識と実技能力を重視】 大学入学共通テストでは、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。 「実技」では、入学後専攻での学習に必要な実技について、技術や能力などを評価します。選択種目試験では基礎的技能を試験し、また特技種目試験では基礎技能と応用技能を試験し、その種目に関する能力や適性を総合的に評価します。
		【基礎的知識と実技能力を重視】 大学入学共通テストでは、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。 「実技」では、入学後専攻での学習に必要な実技について、技術や能力などを評価します。全員対象試験では基礎的音楽能力を、特技試験では音楽表現のための技術的到達度と表現能力を試験します。
		【基礎的知識と実技能力を重視】 大学入学共通テストでは、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。 「実技」では、入学後専攻での学習に必要な実技について、造形に関する基本的な表現能力を試験し、技術や能力などを評価します。
	後期日程 学校教育課程Ⅰ類	【基礎的知識と教職への意欲・適性を重視】 大学入学共通テストでは、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。 「面接」では、志望理由や具体的な興味、関心などを中心に、教職への意欲や適性について評価します。
総合型選抜Ⅰ	当該専門分野を学ぼうとする強い興味・関心、そのために必要な基礎的能力・経験等を有する学生を求めます。	
	保健体育科教育専攻	【読解力・思考力・表現力、保健体育の専門性に関する主体的な学びの経験と教職への意欲を重視】 「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。また、保健体育に関する興味・関心、学習意欲などを中心に、教職への意欲や適性などについて評価します。さらに、「実技」では、保健体育における実技の学習に必要な基礎的運動能力について試験を行い、「スポーツ活動調査」の記載内容を点数化します。
	音楽科教育専攻	【読解力・思考力・表現力、音楽の専門性に関する主体的な学びの経験と教職への意欲を重視】 「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。また、志望する音楽分野に関する興味・関心、学習意欲などを総合的に評価します。さらに、「実技」では、専門的な実技力、教職に欠かせないピアノの基礎的な演奏能力及びソルフェージュ力を評価します。
	美術科教育専攻	【読解力・思考力・表現力、美術の専門性に関する主体的な学びの経験と教職への意欲を重視】 「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。また、美術に関する興味・関心、基礎的内容の理解等を中心に、教職への意欲や適性について評価します。さらに、「実技」では、水彩画の制作をとおして、描写力、構成力、色彩感覚等を試験し、「活動調査」の内容と総合して評価します。

《教育学部》

区分	課程・専攻	基本方針
総合型選抜Ⅱ	現代の教育課題への深い関心，教師に必要とされる論理的思考力や高いコミュニケーション能力を有する学生を求めます。	
	学校教育課程Ⅰ類	一般型
	地域教員育成型	

●各選抜方法における求める力（評価する力）

区分	選抜方法	知識 技能	読解力 思考力 表現力	協調 協働性	知的好奇心 探究心	実技能力	教職への 意欲・適性	地域への 志向
一般選抜	前期日程	調査書	◎		◎			
		大学入学共通テスト	◎	◎				
		小論文		◎			◎	
		実技				◎		
	後期日程	調査書	◎		◎			
		大学入学共通テスト	◎	◎				
		面接					◎	
		「調査書」及び「クローズアップシート」	◎		◎			
総合型選抜Ⅰ 「へるん特定型 (芸術・スポーツ ・技能入試)」	読解・表現力試験		◎					
	志望理由書を用いた「面接」	◎		◎	◎		◎	
	実技(※)					◎		
総合型選抜Ⅱ	調査書	◎		◎				
	志望理由書						◎	
	教職への学びレポート		◎				◎	◎
	課題に対するプレゼンテーションと個人面接		◎				◎	
	大学入学共通テスト	◎	◎					

(※)保健体育科教育専攻の「スポーツ活動調書」，美術科教育専攻の「活動調書」を含みます。

《人間科学部》

■人間科学科

●求める学生像

人間科学部人間科学科は、身体活動・健康科学コース、心理学コース、福祉社会コースの3コースからなり、多様な視点に基づく人間理解を通じて、地域社会の発展に貢献できるような人材育成をめざしています。このような観点から、本学部では次のような学生を求めています。

1. 大学で学ぶ上で必要となる、高等学校段階までの基礎的な学力を十分に身につけている人
2. 人間に対して積極的な関心を持ち、多角的な人間理解の必要性を感じている人
3. 人間が抱える問題の多様な現実を知り、その解決策を模索していこうとする意欲をもつ人
4. 地域社会に対して積極的な関心を持ち、他者と協働しながら、地域社会が抱える問題の解決に主体的に取り組もうとする姿勢をもつ人

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針
一般選抜	前期日程	【基礎的知識と思考力・判断力・表現力を重視】 大学入学共通テスト(5教科または6教科)と個別学力試験(「英語」「国語」「数学」から任意の2教科を選択)とを課し、広範な基礎的知識を身につけているか、また基礎的知識を活用して思考・判断・表現する力を備えているか、評価します。(配点の割合は、学力試験100%)
	後期日程	【基礎的知識と主体性・協働性を重視】 大学入学共通テスト(3教科)を課し、当該教科に関わる基礎的知識や思考力等を身につけているか、評価します。その際、多角的な人間理解に不可欠の言語運用能力に関わる教科として「国語」または「外国語」を必須とします。また「個人面接」では、本学部で学ぼうとする意欲と高校段階での学び(とくに地域社会への関心、主体的な活動体験、他者との協働体験等)に関わって、主体性と協働性について評価します。(配点の割合は、学力試験75%、個人面接25%)
総合型選抜Ⅱ	一般型	【思考力・判断力・表現力と主体性・協働性を重視】 「志望理由書」を課し、志願者数がおおむね2倍を超えた場合は、第1次選考に使用して、思考力・表現力を備えているか、評価します。第2次選考では、「小論文」によって、基礎的知識を活用して思考・判断・表現する力を備えているか、評価します。また「個人面接」によって、本学部で学ぼうとする意欲と高校段階での学び(とくに地域社会への関心、主体的な活動体験、他者との協働体験等)に関わって、主体性と協働性について評価します。(配点の割合は、小論文60%、個人面接40%) 選考合格者には、大学入学共通テスト(3教科)を課し、当該教科に関わる基礎的知識や思考力等を身につけているか、評価します。
	地域実践型	【思考力・判断力・表現力と主体性・協働性を重視】 「小論文」によって、基礎的知識を活用して思考・判断・表現する力を備えているか、評価します。また「個人面接」によって、本学部で学ぼうとする意欲と高校段階での学び(とくに地域社会への関心、主体的な活動体験、他者との協働体験等)に関わって、主体性と協働性について評価します。さらに「地域実践に関するプレゼンテーション」によって、地域実践に関わる意欲と未来に向けての構想力について、評価します。(配点の割合は、小論文46%、個人面接31%、プレゼンテーション23%) 選考合格者には、大学入学共通テスト(3教科)を課し、当該教科に関わる基礎的知識や思考力等を身につけているか、評価します。

●各選抜方法における求める力(評価する力)

区分		選抜方法	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性と 協働性	地域への 志向
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
		個別学力試験	○	◎		
	後期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
		個人面接			◎	○
総合型選抜Ⅱ	一般型	小論文		◎		
		個人面接			◎	○
		大学入学共通テスト	○	○		
	地域実践型	小論文		◎		
		個人面接			◎	○
		プレゼンテーション			○	◎
		大学入学共通テスト	○	○		

I 総合型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）

教育学部 【地域教員育成型を含む】

1 趣 旨

教育学部では、将来の職業として教員を目指す人を積極的に受け入れるために、多様な観点から総合的に評価を行う総合型選抜を実施します。

2 募集人員

	専 攻	募集人員	
		一般型	地域教員育成型
学校教育課程Ⅰ類	小学校教育専攻	28名	(島根県枠) 7名 (鳥取県枠) 7名
	特別支援教育専攻		
	国語科教育専攻		
	英語科教育専攻		
	社会科教育専攻		
	数学科教育専攻		
	理科教育専攻		

3 出願要件

【一般型】

本学を第一志望とする者で、次の各号のいずれかに該当し、令和6年度大学入学共通テスト（7ページに定める3教科3科目又は3教科4科目）を受験し、かつ、合格した場合は入学を確約できる者としてします。

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、「高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者」及び令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者

〔上記③に該当する者〕

ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの（昭和56年文部省告示第153号）

イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者

ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者

エ 文部科学大臣の指定した者

オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により、文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）に基づく大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和6年3月31日までに合格見込みの者で、令和6年3月31日までに18歳に達するもの

カ 学校教育法（昭和22年法律第26号）第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

キ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和6年3月31日までに18歳に達するもの

※出願要件③の「キ」により出願を希望する者は、事前に入学資格審査が必要です。申請に関する詳細を教育・学生支援部入試課に問い合わせてください。

（申請期間：令和5年8月28日（月）～8月30日（水））

【地域教員育成型】

本学を第一志望とする者で、次の各号のいずれかに該当し、令和6年度大学入学共通テスト（7ページに定める3教科3科目又は3教科4科目）を受験し、かつ、合格した場合は入学を確約できる者としします。

① 島根県内又は鳥取県内の高等学校（特別支援学校の高等部を含む）又は中等教育学校を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者で、島根県又は鳥取県の教員として活躍し、地域社会に貢献しようとする強い意志を有するもの。

② 島根県内又は鳥取県内の高等専門学校で第3年次を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者で、島根県又は鳥取県の教員として活躍し、地域社会に貢献しようとする強い意志を有するもの。

※「地域教員育成型」の出願要件に該当する者は、「一般型」又は「地域教員育成型」どちらの区分でも出願できます。

4 入試方法、入試日程及び配点・採点・評価基準

(1)入試方法

【一般型】

第1次選考、第2次選考により選考を行い、可否を判定します。ただし、第2次選考合格者には大学入学共通テストの受験（3教科3科目又は3教科4科目）を課し、その得点の合計が合格基準点（原則として150点）を満たした者を最終合格者としします。

なお、指定した大学入学共通テストの教科・科目等を受験していないことが判明した場合、最終合格者とすることはできませんので、注意してください。

【第1次選考】

第1次選考は、入学志願者数が募集人員の2.5倍を上回り、面接等を適切に実施することが困難な場合に実施します。実施しない場合は、志願者全員を第1次選考合格者としします。**実施の有無については、令和5年10月27日（金）までに本学ホームページ上（<https://www.shimane-u.ac.jp/nyushi/>）に掲載します。**

（第1次選考を実施する場合）

- ① 出願書類により選考を行います。
- ② 第1次選考の結果は、令和5年10月27日（金）付けで郵送により通知します。電話、メール等での可否に関する問い合わせには、応じません。
- ③ 第1次選考合格者には、「**受験票ダウンロード通知**」及び「**第2次選考に関する通知**」を出願時に登録したメールアドレスへ送信します。
- ④ 第1次選考不合格者には、第1次選考結果と併せて、検定料返還手続書類を郵送します。

（第1次選考を実施しない場合）

- ① 志願者全員に「**受験票ダウンロード通知**」及び「**第2次選考に関する通知**」を出願時に登録したメールアドレスへ送信します。

【第2次選考】

第1次選考合格者に対し、出願書類、課題に対するプレゼンテーションと個人面接により選考を行います。

【地域教員育成型】

出願書類、課題に対するプレゼンテーションと個人面接により選考を行い、可否を判定します。選考合格者には大学入学共通テストの受験（3教科3科目又は3教科4科目）を課し、その得点の合計が合格基準点（原則として150点）を満たした者を最終合格者としします。

なお、指定した大学入学共通テストの教科・科目等を受験していないことが判明した場合、最終合格者とすることはできませんので、注意してください。

「地域教員育成型」で出願した者の選考は、「地域教員育成型」を優先して行い、「地域教員育成型」において合格とならなかった場合は、「一般型」としての選考の対象としします。その際、「一般型」における第1次選考は合格したのものとして取り扱います。

【大学入学共通テスト利用教科・科目】

教科	配点	利用科目名等	配点合計
国語	(100)	国語	300 (注2)
地理歴史 公民	(100)	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1	
数学	(100)	数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1	
理科	(100)	物基, 化基, 生基, 地基から2 又は物, 化, 生, 地から1	
外国語	(100)	英 (リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	

(注) 1 大学入学共通テストを4教科以上受験している場合は、高得点の3教科(地理歴史, 公民, 数学及び理科は次の①～③のとおり)を採用します。

- ① 地理歴史, 公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用します。
- ② 数学を2科目受験している場合は、高得点の科目を採用します。
- ③ 理科については、基礎を付した科目2科目と基礎を付していない科目1科目のいずれも受験している場合は高得点の科目を、基礎を付していない科目を2科目受験している場合は第1解答科目を採用します。

2 国語及び外国語は100点に換算します。ただし、外国語の「英(リスニングを含む)」については、リーディング(100点満点)を200点に、リスニング(100点満点)を50点に換算し、さらに、換算後の合計得点(250点満点)を200点満点に圧縮し、他の外国語と比較できるようにして利用します。

なお、聴覚障がい者の内、重度難聴者等でリスニングが免除された場合には、リーディングの換算点(200点満点)をそのまま利用します。

3 数学の簿及び情報を選択解答できる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限ります。

4 その他の注意事項は巻末を参照してください。

(ア) 出願書類

一般型	志望理由書, 調査書
地域教員育成型	志望理由書, 教職への学びレポート, 調査書

(イ) 課題に対するプレゼンテーションと個人面接

受験者は、提示された課題に対する考えをまとめ、プレゼンテーション用の資料を作成します(作成時間30分: 資料作成に必要な筆記用具等は大学で用意します)。その後、一人ずつ5分間のプレゼンテーションを行い、引き続き個人面接を行います。時間は、プレゼンテーションを含めて一人15分程度です。

(2) 入試日程

期 日	事 項	時 間
令和5年11月11日(土)	受付	10:00 ～ 10:20
	オリエンテーション	10:20 ～ 10:35
	課題に対するプレゼンテーション用の資料作成	11:00 ～ 11:30
	課題に対するプレゼンテーションと個人面接	12:00 ～ 18:00

[連絡事項]

試験当日、「課題に対するプレゼンテーションと個人面接」の試験時間内において、控室で待機している時間が長くなる可能性があります。自習の準備をしておいてください。

志願者数によって、終了時刻を変更することがあります。

(3) 入試会場

島根大学松江キャンパス(松江市西川津町1060)

松江キャンパスの位置は19ページを参照してください。

【注意事項】

JR 松江駅, 米子駅及び島根大学松江キャンパス周辺で、試験当日等に行われる「合否至急電話連絡」等の勧誘については、本学とは一切関係ありませんので、十分注意してください。

(4) 配点・採点・評価基準

配点・採点・評価基準は、次のとおりです。

項目	配点	一般型	地域教員育成型	採点・評価基準
志望理由書	20	○	○	子どもや教育活動への関心、教職への意欲、学部 の特色や理念に関する理解を評価します。
教職への学びレポート (地域教員育成型出願者 のみ)	30		○	地域教員としての活躍を志向した、学びの経 験と構想について評価します。なお、この配点 は地域教員育成型における選考のみに利用し ます。
調査書	50	○	○	以下の事項を評価します。 学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・ 評価、生徒会活動（全校役員及び学級役員）、 学校行事（文化祭、体育祭等役員）、学習にお ける特徴、行動の特徴、特技、部活動、ボラン ティア活動、地域における活動、留学、海外経 験、取得資格・検定、表彰・顕彰、出欠の記録
課題に対するプレゼン テーションと個人面接	100	○	○	構想力、表現力、独創性、コミュニケーション 能力を評価します。
配点合計		170	200	

(5) 選考結果

選考の結果は、令和5年12月1日（金）付けで郵送により通知します。

電話、メール等での可否に関する問い合わせには、応じません。

なお、選考合格者は令和5年12月22日（金）までに、「令和6 共通テスト成績請求票【国公立総合型選
拔用】」を松江地区学部等事務部学務課教育学部担当へ送付してください。送付されない場合は可否判定が
できませんので、ご注意ください。

5 合否判定基準

総合点の高い順に合格とします。同点の場合は、課題に対するプレゼンテーションと個人面接の得点の高
い者を上位とします。

人間科学部

【地域実践型を含む】

1 趣 旨

人間科学部では、多様な視点に基づく人間理解を通じて、地域社会の発展に貢献できる力を身につけようとする人を受け入れるために、とくに思考力と表現力ならびに主体性・協働性を重点的に評価する総合型選抜Ⅱ（一般型）を実施します。これに加えて、地域への志向をも重点的に評価する総合型選抜Ⅱ（地域実践型）を実施します。

2 募集人員

学 科	募集人員	
	一般型	地域実践型
人間科学科	24名	8名

3 出願要件

【一般型】

次の各号のいずれかに該当し、令和6年度大学入学共通テスト（11 ページに定める3教科3科目又は3教科4科目）を受験し、かつ、合格した場合は入学を確約できる者とします。

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、「高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者」及び令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者
〔上記③に該当する者〕

ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの（昭和56年文部省告示第153号）

イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者

ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者

エ 文部科学大臣の指定した者

オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により、文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）に基づく大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和6年3月31日までに合格見込みの者で、令和6年3月31日までに18歳に達するもの

カ 学校教育法（昭和22年法律第26号）第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

キ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和6年3月31日までに18歳に達するもの

※出願要件③の「キ」により出願を希望する者は、事前に入学資格審査が必要です。申請に関する詳細を教育・学生支援部入試課に問い合わせてください。

（申請期間：令和5年8月28日（月）～8月30日（水））

【地域実践型】

次の各号のいずれかに該当し、令和6年度大学入学共通テスト（11 ページに定める3教科3科目又は3教科4科目）を受験し、かつ、合格した場合は入学を確約できる者とします。

- ① 島根県内又は鳥取県内の高等学校（特別支援学校の高等部を含む）又は中等教育学校を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者で、将来、島根県内又は鳥取県内で地域に根ざして積極的に活動しようとするもの
- ② 島根県内又は鳥取県内の高等専門学校で第3年次を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者で、将来、島根県内又は鳥取県内で地域に根ざして積極的に活動しようとするもの

※「地域実践型」の出願要件に該当する者は、「一般型」又は「地域実践型」どちらの区分でも出願できます。

4 入試方法、入試日程及び配点・採点・評価基準

(1) 入試方法

【一般型】

第1次選考、第2次選考により選考を行い、可否を判定します。ただし、第2次選考合格者には大学入学共通テストの受験（3教科3科目又は3教科4科目）を課し、原則として、その得点の合計が配点合計（300点）の55%以上に達した者を最終合格者とします。

なお、指定した大学入学共通テストの教科・科目等を受験していないことが判明した場合、最終合格者とすることはできませんので、注意してください。

〔第1次選考〕

第1次選考は、志願者数が募集人員のおおむね2倍を超えた場合に実施します。実施しない場合は、志願者全員を第1次選考合格者とします。**実施の有無については、令和5年10月27日（金）までに本学ホームページ上（<https://www.shimane-u.ac.jp/nyushi/>）に掲載します。**

（第1次選考を実施する場合）

- ① 出願書類（志望理由書）により選考を行います。
- ② 第1次選考の結果は、令和5年10月27日（金）付けで郵送により通知します。電話、メール等での可否に関する問い合わせには、応じません。
- ③ 第1次選考合格者には、「**受験票ダウンロード通知**」及び「**第2次選考に関する通知**」を出願時に登録したメールアドレスへ送信します。
- ④ 第1次選考不合格者には、第1次選考結果と併せて、検定料返還手続書類を郵送します。

（第1次選考を実施しない場合）

- ① 志願者全員に「**受験票ダウンロード通知**」及び「**第2次選考に関する通知**」を出願時に登録したメールアドレスへ送信します。

〔第2次選考〕

第1次選考合格者に対し、小論文及び個人面接により選考を行います。

【地域実践型】

小論文、個人面接及び地域実践に関するプレゼンテーションにより選考を行います。「地域実践型」で出願した者の選考は、「地域実践型」を優先して行い、「地域実践型」において合格とならなかった場合は、「一般型」としての選考の対象とします。その際、「一般型」における第1次選考は合格したものとして取り扱います。

選考合格者には大学入学共通テストの受験（3教科3科目又は3教科4科目）を課し、原則として、その得点の合計が配点合計（300点）の55%以上に達した者を最終合格者とします。

なお、指定した大学入学共通テストの教科・科目等を受験していないことが判明した場合、最終合格者とすることはできませんので、注意してください。

項目	一般型	地域実践型	入試方法
小論文	○	○	受験者は、与えられた文章や図表などから文意や情報を読み取り、設問に基づいて解答・論述します。
個人面接	○	○	各受験者に対して数名の面接委員で、15分程度行います。
地域実践に関するプレゼンテーション		○	受験者は、5分程度のプレゼンテーションを行います。その際、配付用資料（※）の持ち込みを認めます。プレゼンテーションには、以下の項目を内容として必ず含めてください。 1) あなたが住む地域はあなたにとってどのようなところで、どのような魅力がありますか。あるいはどのような課題がありますか。（魅力と課題のいずれかを選ぶこと） 2) あなたは大学での学びを通じて、1)で挙げた、地域の魅力にどのように磨きをかけ、あるいは地域の課題をどのように克服していこうと考えますか。 その後、質疑応答を行います。時間は、質疑応答を含めて一人10分程度です。

※配付用資料は、A4サイズ1ページで作成し、当日5部持参してください。

【大学入学共通テスト利用教科・科目】

教科	配点	利用科目名等	配点合計
国語	(100)	国語	300 (注2)
地理歴史 公民	(100)	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1	
数学	(100)	数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1	
理科	(100)	物基, 化基, 生基, 地基から2 又は物, 化, 生, 地から1	
外国語	(100)	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	

(注) 1 大学入学共通テストを4教科以上受験している場合は、高得点の3教科(地理歴史, 公民, 数学及び理科は次の①～③のとおり)を採用します。

① 地理歴史, 公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用します。

② 数学を2科目受験している場合は、高得点の科目を採用します。

③ 理科については、基礎を付した科目2科目と基礎を付していない科目1科目のいずれも受験している場合は高得点の科目を、基礎を付していない科目を2科目受験している場合は第1解答科目を採用します。

2 国語及び外国語は100点に換算します。ただし、外国語の「英(リスニングを含む)」については、リーディング(100点満点)を200点に、リスニング(100点満点)を50点に換算し、さらに、換算後の合計得点(250点満点)を200点満点に圧縮し、他の外国語と比較できるようにして利用します。

なお、聴覚障がい者の内、重度難聴者等でリスニングが免除された場合には、リーディングの換算点(200点満点)をそのまま利用します。

3 数学の簿及び情報を選択解答できる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限ります。

4 その他の留意事項は巻末を参照してください。

(2) 入試日程

期 日	事 項	一般型	地域 実践型	時間
令和5年11月11日(土)	受付	○	○	8:20 ～ 8:40
	小論文	○	○	9:00 ～ 10:30
	地域実践に関するプレゼンテーション		○	12:00 ～ 18:00
令和5年11月12日(日)	受付	○	○	8:30 ～ 8:45
	個人面接	○	○	9:00 ～ 17:00

【留意事項】

① 試験当日、「個人面接」及び「地域実践に関するプレゼンテーション」の試験時間内において、控室で待機している時間が長くなる可能性があります。自習などができる準備をしておいてください。

② 志願者数により11月11日(土)のみ実施となる可能性があります。また、「個人面接」と「地域実践に関するプレゼンテーション」は実施日を入れ替える可能性があります。この場合、受験票ダウンロード通知メールにあわせて通知します。

③ 「個人面接」及び「地域実践に関するプレゼンテーション」は、志願者数によって終了時刻を変更することがあります。

(3) 入試会場

島根大学松江キャンパス(松江市西川津町1060)

松江キャンパスの位置は19ページを参照してください。

【注意事項】

JR 松江駅、米子駅及び島根大学松江キャンパス周辺で、試験当日等に行われる「合否至急電話連絡」等の勧誘については、本学とは一切関係ありませんので、十分注意してください。

(4) 配点・採点・評価基準

配点・採点・評価基準は、次のとおりです。

項目	配点	一般型	地域実践型	採点・評価基準
小論文	60	○	○	正確な読解力，論理的な思考力・分析力，的確な表現力等について評価します。
個人面接	40	○	○	志望理由書・調査書に基づいて面接し，本学部で学ぼうとする意欲を評価するとともに，高校段階での学び（とくに地域社会への関心，主体的な活動体験，他者との協働体験等）に関連して，主体性・協働性等について評価します。
地域実践に関するプレゼンテーション	30		○	地域実践に関するプレゼンテーションに基づいて，表現の的確さとともに，地域実践に関わる意欲と未来に向けての構想力について評価します。
配点合計		100	130	

(5) 選考結果

選考の結果は，令和5年12月1日（金）付けで郵送により通知します。

電話，メール等での合否に関する問い合わせには，応じません。

なお，選考合格者は令和5年12月22日（金）までに，「令和6共通テスト成績請求票【国公立総合型選抜用】」を松江地区学部等事務部学務課人間科学部担当へ送付してください。送付されない場合は合否判定ができませんので，ご注意ください。

5 合否判定基準

【一般型】

総合点の高い順に合格とします。同点の場合は，小論文の得点の高い者を上位とします。

【地域実践型】

総合点の高い順に合格とします。同点の場合は，地域実践に関するプレゼンテーションの得点の高い者を上位とします。

「地域実践型」で合格とならなかった者については，「一般型」の選抜対象者となります。この場合は，地域実践に関するプレゼンテーションの得点は加えないこととなります。

共通事項

1 出願手続

(1) 出願方法

出願はインターネット出願（インターネットによる志願者登録及び出願書類の提出）のみとします。23～26 ページの「インターネット出願の流れ」をよく読み、手続きを行ってください。

(2) 出願期間及び書類提出期限

インターネット出願登録の後、下記期間内に必ず届くように書類を郵送してください。

出願期間は令和 5 年 10 月 2 日（月）10 時から 10 月 6 日（金）17 時まで。

（インターネットでの「登録」については、9 月 26 日（火）10 時から可能です。）

出願書類の持参は、出願期間の最終日 10 月 6 日（金）のみ 9 時から 17 時まで、入試課にて受け付けます。

郵送（「特定記録・速達」郵便に限る）による場合は、出願期間内必着としますが、これ以降に到着したものについては、10 月 4 日（水）までの消印のあるものに限り受理します。

(3) 入学検定料

支払期間 令和 5 年 9 月 26 日（火）10 時から 10 月 6 日（金）17 時

入学検定料 17,000 円

※災害等により入学検定料免除の特例措置を希望される方は、事前に申請が必要となりますので、本学ホームページ（<https://www.shimane-u.ac.jp>）の「入試情報」→「学部入試」→「入学検定料免除について」をご確認ください。

本学の「インターネット出願ページ（<https://e-apply.jp/ds/shimane-u/>）」より出願し、志願者登録後、入学検定料決済を行ってください。入学検定料の支払方法は、「インターネット出願ページ（<https://e-apply.jp/ds/shimane-u/>） STER4 入学検定料のお支払」により確認してください。

なお、以下の場合を除き、支払われた入学検定料は、いかなる理由があっても返還することができません。

- ① 第 1 次選考により不合格となった場合は、13,000 円を返還します。
入学検定料の返還請求手続きについては、第 1 次選考結果を通知する際に同封しますので、所定の期日までに手続きを行ってください。
- ② 出願（インターネットによる志願者登録及び出願書類の提出）したが、受理されなかった場合
該当者に連絡しますので、所定の期日までに手続きを行ってください。
- ③ 入学検定料を払い込んだが、島根大学に書類を提出しなかった場合
- ④ 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合
上記③又は④に該当した場合は、支払われた入学検定料を返還することができますので、令和 5 年 11 月 15 日（水）までに本学のホームページ（<https://www.shimane-u.ac.jp>）の「入試情報」→「学部入試」→「インターネット出願による入学検定料の返還手続き」をご確認のうえ申請してください。
問合せ先：財務部経理・調達課出納担当（TEL：0852-32-6029）

(4) 出願書類

志願者は、「出願書類提出用封筒」に、次の書類等を取りそろえて、提出してください。

※出願書類提出用封筒・・・本学の「インターネット出願ページ（<https://e-apply.jp/ds/shimane-u/>）」より出願し、志願者登録、入学検定料決済を行った後、「出願書類提出用封筒宛名シート」をダウンロードし、印刷して市販の角形 2 号封筒（24cm×33.2cm）に貼り付けて作成してください。（**出願書類を持参される場合も必ず貼り付けて作成してください。**）

入 学 志 願 票	本学の「インターネット出願ページ（https://e-apply.jp/ds/shimane-u/）」より出願し、志願者登録、入学検定料決済を行ってください。 その後、「入学志願票」をダウンロードし、印刷してください。 なお、入学志願票とともに印刷する「宛名シート」はカラー印刷が望ましいが、できない場合は「速達」及び「特定記録」は朱書き又はスタンプを押してください。
写 真 デ ー タ (データアップロードのみ)	写真は、本学の「インターネット出願ページ（https://e-apply.jp/ds/shimane-u/）」にて出願前 3 か月以内に正面向、上半身、無帽、背景なしで撮影した鮮明な写真をアップロードしてください。（27 ページの「写真データの提出について」を参照してください。）

調 査 書 等

出願要件（教育学部 5 ページ，人間科学部 9 ページ）を参照し，該当する証明書類を提出してください。			
出願要件		証明書類	
①	高等学校又は中等教育学校卒業(見込)者	調査書(文部科学省所定の様式により学校長が作成し，厳封したもの。)※学校長は学習成績概評 A に属する生徒のうち，人物，学力ともに特に優秀な者については，「学習成績概評」欄に㊤と標示し，この場合「備考」欄に㊤標示の理由を明記してください。※出身高等学校等において指導要録が保存年限を超えるなどの理由により調査書を提出できない場合は，卒業証明書を提出してください。卒業証明書が提出できない者は，提出できない旨の証明書を出身学校から取り寄せ提出してください。	
	②	通常の課程による 12 年の学校教育修了(見込)者	文部科学省の定めた調査書に準じて作成したもの
③	7	外国において学校教育における 12 年の課程修了(見込)者	卒業(修了)証明書及び成績証明書 ※日本国の高等学校に在学したことがある場合には，在学高等学校の調査書を併せて提出してください。
	イ	文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程修了(見込)者	文部科学省の定めた調査書に準じて作成したもの
	ウ	文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科修了(見込)者	成績証明書
	エ	国際バカロレア資格取得者	資格証書の写しと I B 最終試験 6 科目の成績証明書
		アビトゥア資格取得者	一般的大学入学資格証明書の写し
		フランス共和国のバカロレア資格取得者	バカロレア資格試験成績証明書の写し
	オ	G C E A レベル資格取得者	G C E A レベル試験の成績評価証明書
	カ	国際的な評価団体(WASC, ACSI, CIS)の認定を受けた教育施設の 12 年の課程修了(見込)者	修了(見込)証明書及び当該教育施設が左記団体から認定を受けていることが明記された成績証明書
	キ	高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定)合格者	合格成績証明書 ※免除科目がある場合は，免除に係る証明書類(高校等在学期間中の調査書又は成績証明書，各種技能検定の合格証明書等)を併せて提出してください。

※出願要件③カ及びキに該当する場合は本学へ問い合わせてください。

調査書等に係る注意事項	※廃校又は被災その他の事情により、出身学校長が作成する調査書を提出することができない場合は、その理由を詳記して、卒業証明書、成績通信簿等、その他志願者が提出できる書類を提出してください。 該当する者については、試験等期間内に面接を行うことがあります。 ※教育学部の志願者のうち調査書（文部科学省所定の様式により学校長が作成し、厳封したもの。）を提出できない者は、上記の証明書類に加えて、本学所定の用紙「調査書代替報告書」により、これまでの学習活動での努力や工夫等を記入し提出してください。（本学所定の用紙は、ホームページからダウンロードしてください。）
-------------	---

※「調査書代替報告書」の用紙の掲載ホームページアドレス <https://www.shimane-u.ac.jp/nyushi/>

以下については、**該当者のみ提出が必要です。**

【教育学部】

該当者	必要書類	備考
一般型	志望理由書	本学所定の用紙（罫線 A4 サイズ、1 ページ）により、志願者が自筆で記入したもの。 （本学所定の用紙は、ホームページからダウンロードしてください。）
地域教員 育成型	志望理由書	本学所定の用紙（罫線 A4 サイズ、1 ページ）により、志願者が自筆で記入したもの。 （本学所定の用紙は、ホームページからダウンロードしてください。）
	教職への学び レポート	本学所定の用紙（罫線 A4 サイズ、2 ページ）により、志願者が自筆で記入したもの。 あなたがこれまで行ってきた取り組みのうち、将来教員として活躍する上で大切と思われる学びを得た取り組みひとつについて、レポートを書いてください。 なお、レポートには以下の4つの点を必ず含めてください（順序は問いません）。 ①取り組みの内容に関する具体的な説明。 ②あなたがその取り組みから得た、学びの内容。 ③将来教員となったとき、その学びをどのように活かすことができるか、あなたが考える見通し。 ④島根県あるいは鳥取県で活躍する教員となることをめざし、大学でその学びをどのように発展させていくか、あなたが持っている学びの構想。 （本学所定の用紙は、ホームページからダウンロードしてください。）

【人間科学部】

該当者	必要書類	備考
一般型	志望理由書	本学所定の用紙により、志願者が自筆で記入したもの。 （本学所定の用紙は、ホームページからダウンロードしてください。）
地域 実践型		志望理由書は、「学びの履歴（これまでに学んだことや自分の強み）」と「将来の計画（大学で何を学び将来にどうつなげるか）」を所定の用紙（罫線 A4 サイズ、1 ページ）を用いて記載してください。

※志望理由書、教職への学びレポートの用紙の掲載ホームページアドレス <https://www.shimane-u.ac.jp/nyushi/>

(5) 受験票のダウンロード

10月27日（金）以降に受験票ダウンロード及び印刷してください。

①令和5年10月27日（金）に、志願者全員（第1次選考を実施した場合は第1次選考合格者のみ）に対し、出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード通知メール」を送信しますので、その後、受験票をダウンロードし、印刷してください。（「受験票ダウンロード通知メール」の確認が確実にできるよう、常時利用しているメールアドレスを登録しておいてください。）

なお、以下の A, B, C のいずれかに該当する方で、令和5年10月30日（月）までにメールが届いていない場合は、(6) の問合せ先へご連絡ください。

A 教育学部（地域教員育成型）又は人間科学部（地域実践型）への志願者

B 教育学部（一般型）又は人間科学部（一般型）で第1次選考を実施しなかった場合、志願者全員

(第1次選考の実施の有無については、本学ホームページ上 (<https://www.shimane-u.ac.jp/nyushi/>) に掲載します。)

C 教育学部(一般型)又は人間科学部(一般型)で第1次選考を実施し、第1次選考合格の書類が郵送された場合でメールが届いていない方

②受験票は、試験当日、入学手続及び入試に関する情報提供の申請の際に必要となりますので、大切に保管しておいてください。

③詳細なダウンロード方法は、28ページの「受験票ダウンロードについて」を参照してください。

(6) 願書提出先及び問合せ先

〒690-8504 松江市西川津町 1060

島根大学教育・学生支援部入試課 TEL: 0852-32-6073

2 出願上の留意事項

- (1) 出願後の入試区分、志願学部及び学科等の変更は認められません。
- (2) 出願登録及び書類に虚偽の記入をした者は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- (3) 出願登録及び書類等に不備がある場合には、受理しないことがあります。
- (4) 受理した出願書類等については、いかなる理由があっても返還しません。また、出願登録内容及び書類の記載内容の変更も認めません。
- (5) 改姓(名)をした者は、志願票の氏名と異なる旧姓(名)の記載された調査書等も使用できます。なお、この場合は改姓(名)された日付と新旧姓(名)を入学志願者本人が記入した文書(様式は任意です。)を添付してください。

3 受験上の留意事項

- (1) 入試に不正があった場合には、入学を許可しません。
- (2) 受験者は、試験当日必ず島根大学受験票を持参してください。
- (3) 試験場に受験者等の車(自動二輪車を含む。)の駐車はできません。
- (4) 試験場の下見は、試験前日の13時から17時の間です。ただし、**建物内へは入れません。**

4 合格発表

- (1) 合格者には合格通知書及び入学手続書類を送付します。また、合格者の受験番号を本学のホームページにも掲載します。(ホームページアドレス <https://www.shimane-u.ac.jp/nyushi/>)
なお、メールや電話等による合否の照会には応じません。
- (2) 合格発表日時
令和6年2月13日(火) 11時
- (3) 合格通知書が令和6年2月15日(木)までに到着しない場合は、教育・学生支援部入試課へ申し出てください。

5 入学手続

- (1) 入学手続期間
令和6年2月14日(水) から2月19日(月) 17時まで
直接本学松江キャンパスに来学するか、又は郵送により、入学手続を行ってください。
なお、郵送の場合も2月19日(月) 17時までに必着としますので注意してください。

【注意事項】

- ア 総合型選抜合格者は、他の国公立大学(独自日程で入試を行う公立大学・学部を除く)を受験しても合格者とはなりません。ただし、特別の事情があり、令和6年2月15日(木)までに「入学辞退願」を提出し、許可された場合を除きます。
- イ 国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名、大学入学共通テストの受験番号、総合型選抜の合格及び入学手続等に関する個人情報を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学へ提供します。

(2) 入学手続き時に必要な経費

入学科 282,000 円（予定額）

※入学手続きまでに改定が行われた場合には、新入学科が適用されます。

(3) ノートパソコンの必携化についてのご案内

本学では、オンライン学修の促進、対面授業の学修効果の向上、情報機器に関する基礎的な知識の習得及び各種配布物や提出物のペーパーレス化等を推進することなどを目的として、令和3(2021)年度の学部新入生からノートパソコンを必携化しました。

ノートパソコンの必携化とは、教員から指示があった場合に、ノートパソコンを活用できる状態にしておくことを言います。

令和6(2024)年度の学部新入生に対する推奨スペックなど詳細については、11月頃に以下のWebサイトで公表予定です。

https://www.shimane-u.ac.jp/education/school_info/notice/note_pc.html

(参考) 経済的理由等によりノートパソコンを用意することが困難な方へ

経済的理由等によりノートパソコンを用意することが困難な学生のうち、本学が定める条件を満たす希望者には、本学からノートパソコンを1年間無償で貸与します。本学が定める条件については、入学手続き書類送付時にお知らせいたします。

(4) 提出先及び手続場所

〒690-8504 松江市西川津町 1060

島根大学教育・学生支援部入試課

TEL:0852-32-6073

6 入学前教育

教育学部「地域教員育成型」、人間科学部「地域実践型」合格者には、「地域人材育成コース」で学習するにあたり、島根大学の学習支援システムである Moodle を使った入学前教育を課し、地域に対する理解を深めてもらいます。入学前教育の詳細は、合格者に通知します。

7 授業料について

授業料は入学後にお支払いいただくこととなります。

(1) 授業料の額（前期分） 267,900 円（後期分） 267,900 円 【年額 535,800 円】

※入学時及び在学中に改定が行われた場合には、新授業料が適用されます。

(2) 授業料のお支払方法

授業料のお支払いは、預貯金口座からの「口座振替」を原則としています。

Ⅱ 障がい等を有する志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、障がい等（視覚障がい、聴覚・言語障がい、肢体不自由、病弱・虚弱、重複障がい、発達障がい、精神障がい、その他の障がい等）があり、受験上及び修学上配慮を必要とする場合は、次により相談してください。

なお、上記以外で健康上の理由から受験又は修学に際して配慮を必要とする場合は、次の「**3 連絡先**」に相談してください。

1 事前相談の方法

次の事項について、「**2 事前相談の期限**」までに本学所定の用紙「島根大学入試受験相談書」（島根大学ホームページからダウンロードしてください。）に障害者手帳の写又は医師の診断書の写等を添付し「**3 連絡先**」へ提出してください。

本学が必要と認めた場合には、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行います。

なお、相談書は原則として出身学校を経由して提出してください。

- | | |
|----------------------|-------------------|
| (1) 氏名、志願学部、学科・課程、日程 | (4) 修学上配慮を希望する事項 |
| (2) 障がいの種類、程度 | (5) 出身学校でとられていた配慮 |
| (3) 受験上配慮を希望する事項 | (6) 日常生活の状況 |

主な配慮事項の例

「解答方法」や「試験時間」に関する配慮	「試験室や座席」に関する配慮	「持参使用するもの」に関する配慮
・代筆解答 ・試験時間の延長	・出入口近くの座席 ・トイレに近い試験室 ・前列の座席	・補聴器 ・杖 ・車椅子 ・読書補助具

2 事前相談の期限

事前相談の期限：令和5年9月14日（木）

「島根大学入試受験相談回答書」の送付までに3週間程度かかりますので、できるだけ早い時期に相談してください。

3 連絡先

〒690-8504 松江市西川津町 1060 島根大学教育・学生支援部入試課
TEL：(0852) 32-6073 FAX：(0852) 32-9726
E-mail：epd-nnyushi@office.shimane-u.ac.jp

Ⅲ 交通案内・キャンパス位置図

1 キャンパス位置図



交通案内

※記載の時間は乗車の目安であり、記載と異なる場合があります。

松江キャンパス

空路	東京(羽田)→出雲	約1時間25分
	福岡→出雲	約1時間5分
	仙台→出雲	約1時間30分
	静岡→出雲	約1時間15分
	名古屋(小牧)→出雲	約1時間
	大阪(伊丹)→出雲	約50分
	※出雲空港から空港連絡バス松江線(約35分)JR松江駅下車	
	東京(羽田)→米子	約1時間20分
	※米子空港から空港連絡バス松江線(約45分)JR松江駅下車	
	東京→岡山→松江	約6時間10分
JR	福岡→岡山→松江	約4時間30分
	大阪→岡山→松江	約3時間50分
	東京(渋谷)→松江	約10時間25分
高速バス	大阪(梅田)→松江	約4時間40分
	岡山→松江	約3時間10分
	広島→松江[特急便]	約3時間20分
	福岡→松江	約8時間



2 キャンパス見取図

◇松江キャンパス



Ⅳ 入試に関する情報提供

令和 6 年度については、次のとおり公表・提供します。

1 合格者成績情報

各学部、学科、課程・専攻ごとの合格者の最高点、最低点及び平均点を本学のホームページにより、令和 6 年 4 月中に公表します。ただし、募集人員又は合格者が 10 名程度の場合など、公表すると個人が特定できるような場合は公表しません。

2 試験問題

入試問題の閲覧希望に応えるために、出題した試験問題を本学ホームページに、令和 6 年 5 月以降に掲載します。ただし、著作権の関係で問題を掲載できない場合があります。

なお、令和 3 年度～令和 5 年度に出題した試験問題については、本学ホームページに掲載中です。ただし、著作権の関係で問題を掲載していないものがあります。

3 出題意図

出題した試験問題の出題意図を本学ホームページにより、令和 6 年 5 月以降に公表します。

4 申請により本人に提供する情報

総合型選抜Ⅱ受験者のうちで、試験成績の提供を希望する者には、本人からの申請により科目ごとの得点並びに総合順位（ランク区分）を通知します。

また、調査書（客観的事実に係る記録部分）についても試験成績と同様の手続きにより、写しを交付します。

申請時必要書類

1 入試情報 提供申請書	入試情報提供申請書は島根大学ホームページからダウンロードしてください。
2 島根大学 受験票	受験票は正本のみとし、写しは不可です。なお、通知の際に返却します。
3 返信用封筒	封筒（長形 3 号〔120mm×235mm〕）には、必ず申請者本人の住所、氏名を明記し、簡易書留分の切手（414 円）を貼ってください。 ※郵便料金は変更になることがあります。

注意事項

- (1) 申請方法は、郵送のみとします。
- (2) 申請期間は、令和 6 年 5 月 1 日（水）から 5 月 31 日（金）までとします。ただし、土曜、日曜及び祝日を除きます。
- (3) 申請書の記入は、必ず本人が自書してください。
- (4) 調査書は、「指導上参考となる事項」、「総合的な学習の時間の内容・評価」及び「備考」欄等は提供しません。
- (5) 入試情報提供の通知は、郵送により行います。
なお、通知書の発送は、申請書の提出後 1 ヶ月程度を要します。
- (6) 総合順位のランク区分は、上位から 10 名単位を 1 ランクとして表記します。

5 問合せ先

教育・学生支援部 入試課 TEL：0852-32-6073 FAX：0852-32-9726
E-mail：epd-nnyushi@office.shimane-u.ac.jp

V 個人情報の取扱い

入学志願者・受験者の個人情報について、次のとおり取り扱います。

出願時に記入された個人情報（氏名、生年月日、性別その他の個人情報等）は、入学者選抜、合格通知及び入学手続きを行うために利用します。

また、同個人情報は、合格者の入学後の教務関係（学籍管理、修学指導、教育課程の改善等）、学生支援関係（健康管理、授業料免除、奨学金申請、就職支援等）、授業料徴収に関する業務及び調査・研究（入学者選抜方法の改善や志望動向の調査・分析等）を行う目的をもって本学が管理します。他の目的での利用及び本学の関係職員以外への提供は行いません。

ただし、国公立大学の入学者選抜における合格者決定業務を円滑に行うため、氏名、大学入学共通テストの受験番号、合否及び入学手続き等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供します。

なお、取得した個人情報に係る業務を外部委託する場合は、本学の個人情報取扱規則等に従い、適切に管理します。

島根大学における個人情報の取扱いについては、下記のURLを参照してください。

https://www.shimane-u.ac.jp/introduction/information/personal_data/personal_data02.html

VI 学生支援制度等

1 学生支援制度について

(1) 入学料減免、授業料減免制度について

国の高等教育の修学支援新制度により、日本学生支援機構の給付奨学金に採用された方は、入学料減免、授業料減免を受けることができます。

本制度の詳細は以下のホームページでご確認ください。

○高等教育の修学支援新制度の概要（文部科学省 HP）

→ <https://www.mext.go.jp/kyufu/>

○給付奨学金の制度概要（日本学生支援機構 HP）

→ <https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/index.html>

(2) 入学料徴収猶予について

次に掲げる「徴収猶予の基準」のいずれかに該当する方については、選考のうえ、入学料の徴収を猶予することがあります。

徴収猶予の基準

- ① 経済的理由により支払期限までに入学料の支払いが困難であり、かつ、学業優秀と認められる方
- ② 入学前1年以内において、学資負担者が死亡し、又は入学する方若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたこと等により、支払期限までに入学料の支払いが困難であると認められる方

(3) 授業料等奨学融資制度（ローン）について

学生が、本学の提携銀行である山陰合同銀行から、授業料相当額及び入学料相当額の融資を受け（本学及び銀行の審査があります）、卒業後返済する制度で、授業料及び入学料の支払いに困らないように学生への支援の一つとして設けたものです。制度の概要は次のとおりです。

- ① 在学中は、本学が奨学援助金として利息を負担し、銀行へ支払います。
- ② 授業料についての申請時期は、前期は7月、後期は翌年1月を予定しています。入学料については、入学料徴収猶予を許可された学生を対象に、4月入学は6月、10月入学は12月が申請の時期となる予定です。
- ③ 日本学生支援機構等の奨学金利用者も申請できます。
- ④ 学生が山陰合同銀行と融資契約を締結します。

(4) 奨学金制度について

本学独自の奨学金制度として「島根大学夢チャレンジ奨学金」を設けています。学部1年生に対し20万円を給付します。詳しくは本学HPをご確認ください。

その他の奨学金として、日本学生支援機構、地方公共団体、民間の事業団体による育英制度の奨学金があり、毎年多くの学生が貸与・給付を受けています。

地方公共団体の奨学金については、都道府県市区町村の教育委員会で取り扱っているものも多数ありますので、出身地等の教育委員会へ照会してください。

2 学生教育研究災害傷害保険・学生教育研究賠償責任保険制度について

学生教育研究災害傷害保険は、インターンシップ・介護体験活動・教育実習等を含む学生の正課中、学校行事中、課外活動中及び学校施設内などでの教育研究活動中の急激かつ偶然な外来の事故により身体に傷害を負った場合に保険金が支払われるものです。

また、同じく上記活動中に他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことにより、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害について保険金が支払われる学生教育研究賠償責任保険というものもあり、本学では両方への加入をお勧めしています。

3 住まいについて

(1) 学生寮

完全個室型のA棟（定員 168 名）と、半個室型のB棟（定員 91 名）・完全個室型のC棟（定員 59 名）があります。

令和6年度の募集については、11月頃ホームページ等でお知らせします。

担当：教育・学生支援部学生支援課 TEL：(0852)32-6009 または(0852)32-9764

(2) アパート・マンション等

学生生活に適したアパート・マンション等の紹介を島根大学生生活協同組合が行っています。

4 その他

1～3に関する詳細については、合格者に対して送付する「入学案内」でお知らせします。

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



事前準備

インターネットに接続されたパソコンとプリンターを用意してください。(スマートフォン、タブレットは非推奨)

必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。詳しくは学生募集要項をご覧ください。

※必要書類…調査書、写真、大学入学共通テスト成績請求票など



STEP 1

1

インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/shimane-u/>

または、

大学ホームページ ▶ <https://www.shimane-u.ac.jp/> からアクセス



STEP 2

2

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP3に進んでください。



①初めて登録の方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた「初期パスワード」にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
「マイページへ」を
クリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、「出願手続きを行う」ボタンをクリックすると出願手続きに進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので「ログアウト」ボタンをおしてください。

STEP

3



出願内容の登録

申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。
ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
「出願手続きを行う」ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望学部等の選択



④顔写真のアップロード
「写真選択へ」ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



⑥出願内容の確認
「志願票(サンプル)」ボタンを
クリックすると志願票が確認できます。



⑦申込登録完了
「引き続き支払う」ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」又は「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、**支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号**を控え、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストア又はペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号 メモ(13桁)														
------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済 番号メモ(11桁)										
----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号 メモ(11桁)										
------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

確認番号 メモ(6桁)					
----------------	--	--	--	--	--

収納機関番号 (5桁)	5	8	0	2	1
----------------	---	---	---	---	---

※収納機関番号は、ペイジーで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。
受付完了後、募集要項記載の日時に受験票ダウンロード通知がメールで送信されます。



※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

4

入学検定料のお支払い

※お支払いには期限がありますのでご注意ください。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機

あなとも、コンビニに、FamilyMart



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

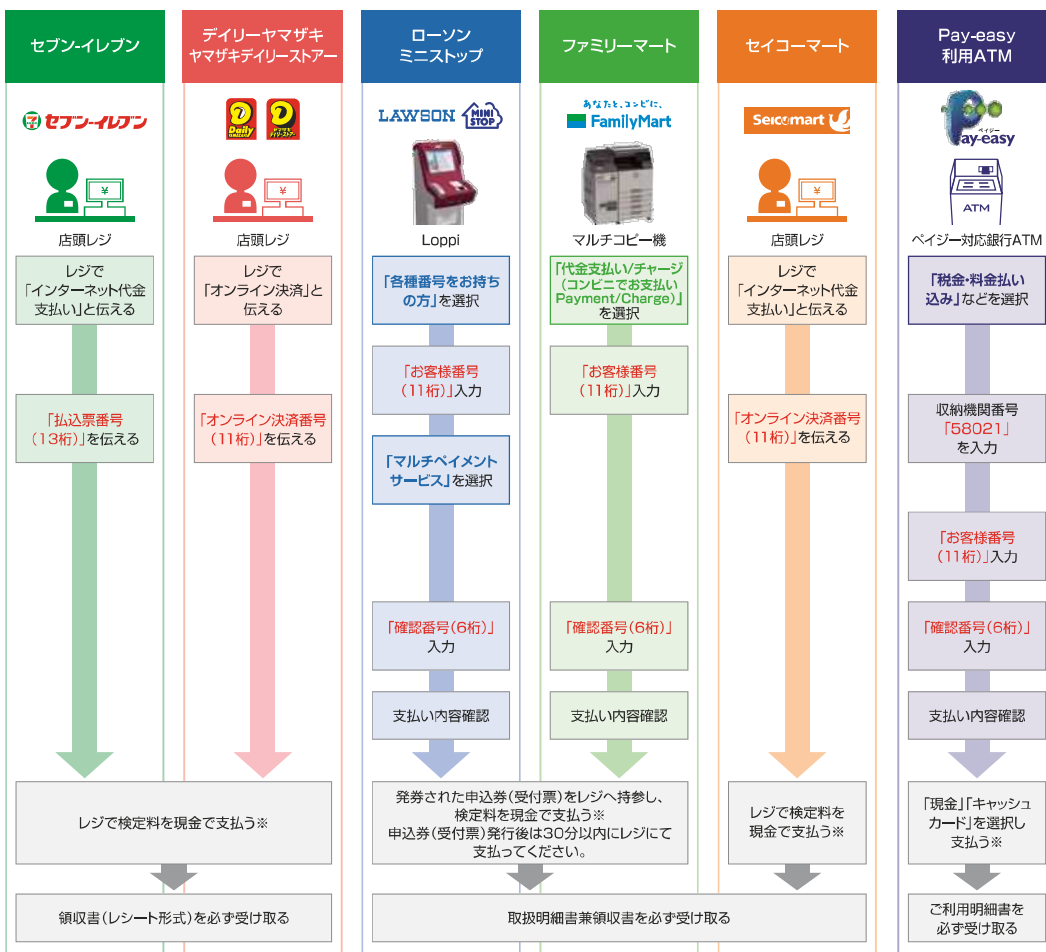
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

5



必要書類の印刷

「出願内容の確認／志願票・受験票の印刷」ボタンよりログインし、志願票等必要書類を印刷してください。



STEP

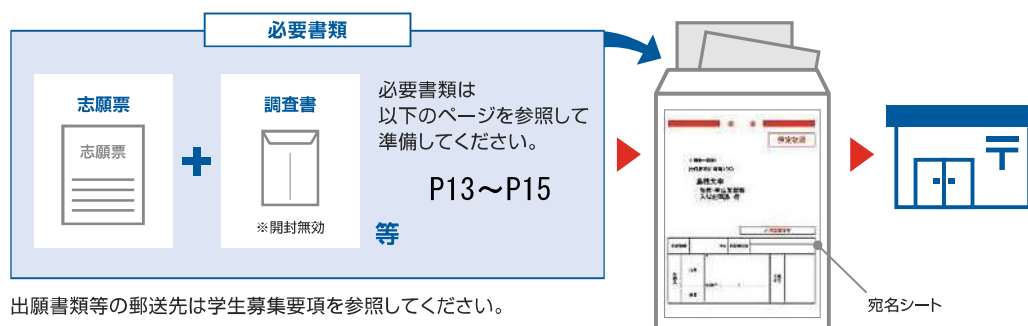
6



必要書類の郵送

登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

登録完了画面、または確認メールに記載されている必要書類を出願期間内に郵便局窓口から「特定記録・速達郵便」で郵送してください。(書類提出期限等は学生募集要項で確認してください)



■出願書類

1回の出願登録につき各1部必要です。
出願に必要な書類は各学生募集要項を参照してください。

※出願受理した入学検定料・必要書類は一切返却しません。

出願書類提出用封筒宛名シート

市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)に貼り付けて作成(出願書類を持参される場合も必ず貼り付けて作成してください)

〈出願完了〉

出願時の
注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送(提出期限内に必着)して完了となります。登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願登録及び入学検定料の支払いは出願締切日17時まで(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)です。必要書類の郵送は各学生募集要項で定められた期限内に行ってください。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7



受験票の印刷

受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールにて通知します。
必ず印刷して、試験当日に持参してください。

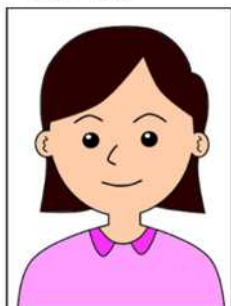


写真データの提出について

1. デジタルカメラ等で写真を準備する。

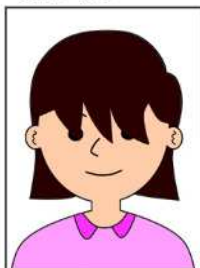
(ファイル形式は jpeg, jpg, png, bmp, ファイルサイズは 2MB まで)

<良い例>



- ・ 出願前 3 ヶ月以内に撮影した正面，上半身，無帽で鮮明なもの
- ・ 背景が白又はグレー等（カーテンや窓等が映っていないもの）
- ・ 顔の大きさが少なくとも写真の 2 分の 1 以上ある
- ・ 両目が確認できる
- ・ 肩の一部が写っている
- ・ 写真は縦 4 × 横 3 の比率のものが望ましい

<悪い例>



×前髪が目にかかっている



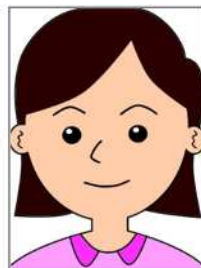
×背景が暗い



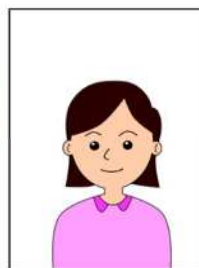
×明るすぎる



×暗すぎる



×顔が大きすぎる



×顔が小さすぎる

2. 写真データをパソコン等からアップロードできるよう準備する。

- ・ デジタルカメラで撮った写真データをパソコン等へコピーする。
- ・ ファイルサイズが 2 MB までであることを確認する。

(写真データを右クリックし、ファイルサイズを確認する。)

※インターネット出願システムで写真をアップロードする際に、縮小・拡大，上下左右への移動等，ある程度の加工は可能ですが，あらかじめ上記の「良い例」に示した写真を準備しておいた方がスムーズに出願できます。

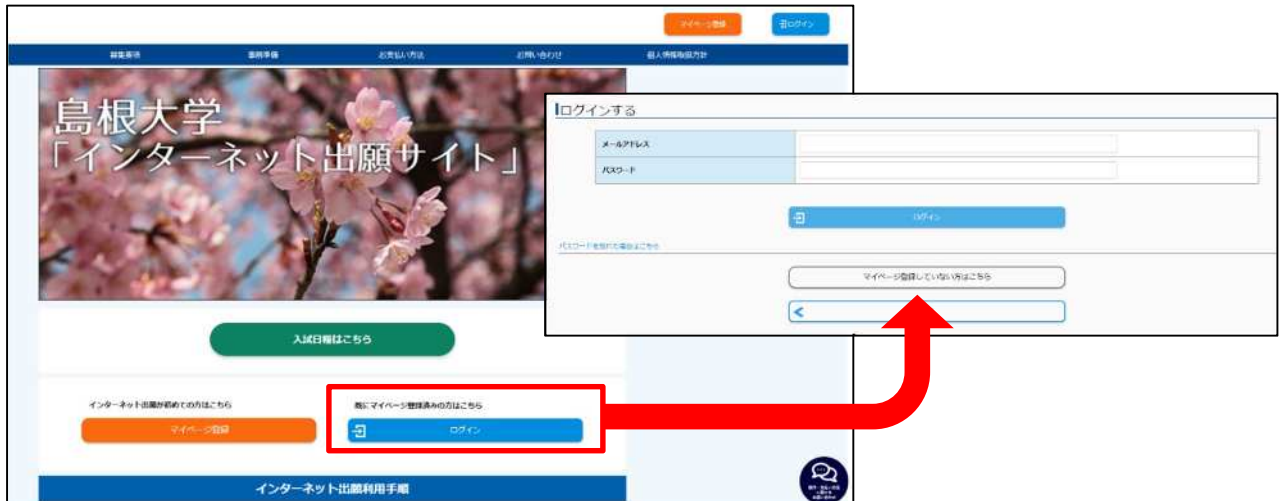
3. その他

- ・ スマートフォン等で撮影したものでも構いませんが，ファイルサイズが 2 MB 以下になるよう注意してください。

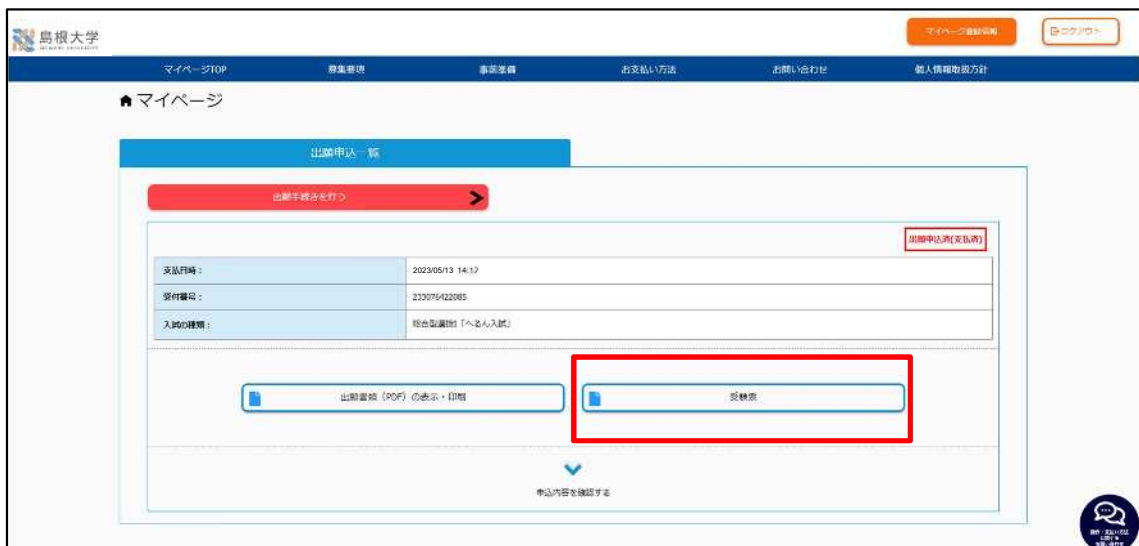
受験票ダウンロードについて

【STEP1】 志願者より郵送される出願書類を本学にて確認後、インターネット出願時に登録したメールアドレスへ「no-reply@e-apply.jp」より、受験票ダウンロード通知メールを送付します。

【STEP2】 受験票ダウンロード通知メールを受信後、マイページにログインします。マイページにログインするには登録時の【メールアドレス・パスワード】が必要になります。



【STEP3】 ログイン後、受験票（PDF）をダウンロードし、**印刷して試験当日に持参してください。**



島根大学入学者選抜の実施教科・科目に関する留意事項

1. 本要項における入学者選抜の実施科目名の略記について

次のとおり科目名を省略しています。

【大学入学共通テスト】

世A（世界史A）、世B（世界史B）、日A（日本史A）、日B（日本史B）、現社（現代社会）、倫（倫理）、政経（政治・経済）、倫・政経（倫理、政治・経済）、数Ⅰ・数A（数学Ⅰ・数学A）、数Ⅱ（数学Ⅱ）、数Ⅱ・数B（数学Ⅱ・数学B）、簿（簿記・会計）、情報（情報関係基礎）、物基（物理基礎）、物（物理）、化基（化学基礎）、化（化学）、生基（生物基礎）、生（生物）、地基（地学基礎）、地（地学）、英（英語）、独（ドイツ語）、仏（フランス語）、中（中国語）、韓（韓国語）

2. 大学入学共通テストの利用教科「理科」について

大学入学共通テストの「理科」において、「基礎を付した科目」とは、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎を指し、「基礎を付していない科目」とは、物理、化学、生物、地学を指します。

その他の留意事項

入学後のコース配属等については、学部案内及び公式ホームページ等を参照してください。

島根大学入試情報提供サービス

○島根大学ホームページ 入試情報 <https://www.shimane-u.ac.jp/nyushi/>

入学者選抜の実施方法や出願状況等について、ホームページ上で情報提供しています。

- ・出願状況《総合型選抜Ⅱ（教育学部・人間科学部）：10月2日～10月6日》
- ・総合型選抜Ⅱ（教育学部一般型及び人間科学部一般型）の第1次選考実施の有無《10月27日》
- ・合格者の発表：合格者の受験番号をホームページ上に掲載します。

○携帯電話サイト <https://daigakuic.jp/shimane-u>

本学の資料請求方法、出願状況速報、合格発表などの各種情報を携帯電話で閲覧できます。



入試等に関するお問い合わせは以下の電話番号におかけください。

【受付時間：月曜日～金曜日（祝日除く） 8:30～17:15】

事項	電話番号
教育学部に関すること	0852-32-6035
人間科学部に関すること	0852-32-6333
学生寮に関すること	0852-32-6009
入学科・授業料免除、奨学金に関すること	0852-32-6063
就職に関すること	0852-32-6061
その他入試に関すること全般	0852-32-6073

島 根 大 学

教育・学生支援部 入試課

〒690-8504 島根県松江市西川津町 1060

TEL：0852-32-6073 FAX：0852-32-9726

E-mail：epd-nnyushi@office.shimane-u.ac.jp